

目標達成計画

【目標達成計画】

優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	33	看取り、終末期について職員の周知、理解が不十分。	看取り、終末期について職員全員の周知、理解を深める。	現在入居されている利用者のご家族にも再度看取り、終末期に対する意向を確認する。また、職員への勉強会を行い周知、理解を深める。	12か月
2	34	緊急時等、スタッフに知識や経験の差があり、対応が統一できておらず、対応が遅れてしまう。	研修・勉強会を通し、緊急・異変時に職員全員が迅速に対応できる。	実践に近い訓練・勉強会を行い、職員全員が緊急時に迅速に対応する事ができる。	12か月
3	48	コロナ禍により外出制限されているなかでの利用者一人ひとりの意向が把握できていない。	利用者一人ひとりの日々の状態の把握とその人に合った役割や楽しみの発見・支援を行う。	利用者一人ひとりに担当者がいるので、担当者 と外出などの楽しみや役割の機会を見出し、個別支援につなげていく。	12か月
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。